

参考資料

平成27年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
病 院 局

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【病院事業会計】

区分	平成27年度	平成26年度	伸び率
予算総額	73,469,657千円	67,036,854千円	9.6%
収益的支出	49,421,395千円	52,641,451千円	△6.1%
資本的支出	24,048,262千円	14,395,403千円	67.1%

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 県立病院の医療機能強化

P 1 小児医療センター新病院建設の推進【小児医療センター建設課】
13,137,216

P 2 新規 小児医療センター保健発達棟改修設計等業務費【小児医療センター建設課】
22,827

P 3 新規 小児医療センター新病院備品整備事業【小児医療センター建設課】
債務負担行為限度額 2,876,352
期間 平成28年度

P 4 循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等建設の推進【経営管理課】
6,024,847

小児医療センター新病院建設の推進

担当 小児医療センター建設課 企画担当
内線 5989

1 目的

平成28年中のオープンに向け、県立小児医療センターをさいたま新都心第8-1A街区に移転・整備し、隣接するさいたま赤十字病院新病院と連携することにより高度な周産期医療と小児救命救急医療を提供する。

2 事業内容

(1) 全体計画

・事業期間：平成25年度～平成29年度

・総事業費：37,776,538千円

・小児医療センター新病院の概要

敷地面積：10,031.17㎡

延床面積：65,411.32㎡ (付加機能分を含む)

階数：地下1階/地上13階

病床数：316床

・スケジュール



さいたま新都心駅側から見た完成イメージ

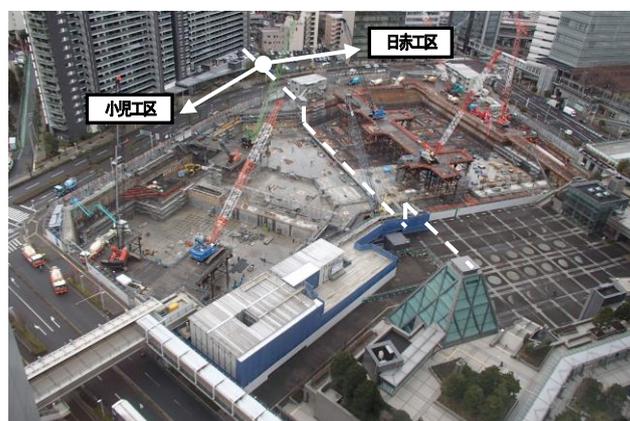
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
本体工事					
歩行者デッキ工事					
外構工事					
環境アセスメント 事後調査業務					

平成28年中
オープン

(2) 平成27年度事業

・本体工事、歩行者デッキ工事、外構工事、
環境アセスメント事後調査業務

3 予算額 13,137,216千円



工事現況写真(1月末)

小児医療センター－保健発達棟改修設計等業務費

担当 小児医療センター建設課 機能調整担当
内線 5930

1 目 的

小児医療センターの移転・整備に伴い、新病院への通院が難しくなる患者等へ現在地で対応するため、現病院の建物の中で耐震上問題のない保健発達棟を改修し、有効活用する。

2 事業内容

(1) 全体計画

・保健発達棟の概要

階数：地上3階 延床面積：3,859㎡

建築：平成10年

※ 現在地で提供する機能

- ① 新病院への通院が難しくなる患者への日常的な医療管理（週2日程度）
- ② 新たにデイケア的な機能（リハビリ中心の日中一時預かり、在宅支援相談）
（平日毎日）

・保健発達棟の主な改修内容

日常的な医療管理等のための屋内改修、機械・電気設備の更新

・スケジュール

	H27年度	H28年度	H29年度
保健発達棟改修等	改修設計等		改修工事

小児医療センター
新病院オープン

この間は現病院の
外来棟などを暫定的
に使用して日常的な
医療管理等を実施

(2) 平成27年度事業

・保健発達棟改修のための設計、運営計画の検討

3 予算額 22,827千円



保健発達棟内観



保健発達棟外観（西側）

小児医療センター新病院備品整備事業

担当 小児医療センター建設課 運営担当
内線 5989

1 目 的

小児医療センター新病院において最新の高度医療を提供するため、必要な医療機器等を整備する。

2 事業内容

・事業期間：平成27年度～平成28年度

・備品の概要及び特徴

新病院で使用する備品のうち、MRIやハイブリッド血管撮影装置など建設工事と同時の造り込みを要する医療機器や、発注から納品まで長期間を要する大型医療機器など計20品目について、平成27年度から契約・整備を行うため、債務負担行為を設定する。



シーリングペンダント：医療用電源、医療ガスなどの設備を天井から供給する吊り下げ型アーム

ウォールケアユニット：医療用電源、医療ガスなどの設備をベットサイドから供給する壁埋込型ユニット

・スケジュール

	H27年度	H28年度
契 約	■	
整 備		■

3 予算額

債務負担行為限度額 2,876,352千円 期間 平成28年度

循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等建設の推進

担当 経営管理課 県立病院施設計画担当
内線 5966

1 目的

県立循環器・呼吸器病センターに新館（仮称）等を整備し、北部地域初となる緩和ケア病床を新設するなど、高度・専門医療の機能強化を図る。

2 事業内容

(1) 全体計画

- ・事業期間：平成26年度～平成29年度
- ・総事業費：8,566,937千円
- ・新館（仮称）等整備の概要
 - ① 新館（仮称）
 - ア 延床面積、階数：14,000㎡程度、地上4階
 - イ 病床数：149床（病院全体で343床）
 - ② 調理・洗濯棟（平成26年度末完成予定）
 - ア 延床面積、階数：1,031.33㎡、平屋
 - ③ 本館棟・A病棟等改修
- ・整備の特徴
 - ① 緩和ケア病床の新設（24床、全室個室）
 - ② 人工透析室の新設（ベッド10台程度）
 - ③ 感染症病床の新設（21床）
 - ④ 呼吸器病棟の個室割合の増加（34%→80%程度）
- ・スケジュール

	H27年度	H28年度	H29年度
新館（仮称）建設			
本館棟・A病棟等改修			

(2) 平成27年度事業

- ・新館（仮称）建設工事に着手

3 予算額 6,024,847千円



完成イメージ